

「地域に根ざした開かれた学校づくりの推進」に関して  
 令和2年度 学校評価アンケートの結果及び分析(%表示)

評価の基準 A:よく当てはまる(100~80%) B:だいたい当てはまる(80~50%) C:あまり当てはまらない(50~20%) D:まったく当てはまらない(20~0%) E:わからない

観点	番号	内容(※ ☆は運営協議委員会の質問内容、保護者への質問は児童をお子さんへと変更している。)	教師					保護者					学校運営協議委員会					児童					総計					考察	委員評価
			A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E		
に基礎とする、基本との確実な定着	1	基本的な学習習慣の定着と児童が主体的に学習に取り組む態度の育成を図り、単元テストにおいて全国平均を80%の児童が上回るようにする。 ☆学校参観から、児童は授業に真剣に学習に取り組んでいる。	28	58	14	0	0	54	34	9	0	3	67	33	0	0	0	47	44	6	3	0	49	41	8	1	1	各種テストの結果をもとに児童の実態分析に努めるとともに、授業改善4+4を意識して学級担任全員の研究授業を行った。成果や課題を分析し、更なる学力の向上に努めた。今後も、小規模校という特性を生かして、個に応じた指導の充実を図り、個々の課題に応じた指導法の改善や学ぶ意欲を高める手立てについて今後も研究に努めていく。	児童も成長するにつれて、多くの人と接し厳しい競争社会にもまれ、苦しみ、悩むことと思います。そのような中にあっても折れない個人を形成するための基礎学力、折れない強い心を育てるため、今後も継続した指導をお願いします。 授業を参観しながら、学習を理解している子、そうでない子がはっきりしていると思います。個人差はあると思います。 低学年から本に興味をもたせ、読み聞かせを行い、保護者・学校も読書と呼び掛けると思います。 本を図書室から借りる習慣はできていると思いますが、実際に児童が読んだかは不明であると思います。借りた本の感想を一言書いて提出するようなシステムがあれば、実際に本を読んでもくれるようになるかもしれません。
	2	個に応じた指導や言語活動の充実を図るなど授業改善に努め、児童・教師相互・保護者による授業評価で肯定的な評価が80%以上になることを目指す。 ☆学校参観から、児童は、授業を通して学習内容の理解を深めている。	0	83	17	0	0	41	50	6	0	3	50	50	0	0	0	79	21	0	0	0	54	41	4	0	1	学習習慣の定着については、保護者、協議会委員の評価は高くなってきている。今後も継続的に支援を行っていききたい。 読書活動については、読書量は増えている。(100冊以上の多読賞の児童が10名 2月末)	家庭における読書活動の更なる推進のため、保護者に情報を発信していく機会を設ける必要がある。
	3	図書環境を整備し、読書活動を推進するとともに、表現活動の場の工夫や作品応募に積極的に取り組む、自分の思いや考えを表現する力を伸ばす。 (進んで読書をしている。) ☆児童は、本に慣れ親しみ、進んで本を読もうとしている。(読書量のデータの紹介)	0	83	17	0	0	9	25	54	9	3	67	33	0	0	0	47	32	15	3	3	29	34	28	5	4		
心基の本育的成に生活関する慣こと豊かな	4	元気なあいさつ・返事、正しい言葉遣いでき、廊下歩行等のマナーを守るようにする。 ☆児童は、学校や自分たちの住んでいる地域で、元気なあいさつや返事、正しい言葉遣いでき、きまりを守って生活している。	0	57	43	0	0	16	53	28	0	3	50	33	17	0	0	41	47	9	0	3	27	51	21	0	1	中学校との連携を図った「小中連携山之口あいさつ運動」では、中学生と一緒に大きな声で元気よくあいさつする姿が見られた。元気なあいさつを地域や家庭にも広げていくためにも、手立ての工夫や指導の充実を図っていく必要がある。 毎週火曜日の朝に、除草や落ち葉拾いのボランティア活動に取り組んでいる。活動に参加することで、ボランティアへの意識や校内の美化に対する意識が徐々に高まってきている。清掃活動への取り組みも素晴らしく、全児童は一生懸命に清掃活動を行っている。今後も、活動の機会や内容について全職員で検討しながら進めていきたい。	「物を大切に」鉛筆1本でも自分の物は大切にする児童達です。人形浄瑠璃の人形は、古い文化財ではあります。鉛筆と同様に人形も扱って欲しいです。大人で修理も行なっていますが、お互いに文化財を大切にすることを大事にしたいものです。 子ども達は、進んで元気な挨拶ができていると思います。清掃・ボランティア活動にも、一生懸命に取り組む姿が見られます。 児童のみなさんはよく挨拶しています。横断歩道などで止まっているドライバーにもしっかりと頭を下げてもらいたい。 コロナ禍のなか、難しいかもしれませんが、学校外へのボランティア活動もしてほしいと思います。社会・地域へのつながりを感じてほしいからです。
	5	清掃・ボランティア、栽培活動に進んで取り組めるようにする。 ☆学校参観から、児童は、清掃・ボランティア、栽培活動に進んで取り組んでいる。	0	100	0	0	0	13	48	13	3	23	83	17	0	0	0	46	24	21	3	6	32	40	14	3	11		
	6	人権教育・道徳教育の充実を図り、自他の生命の尊重と他を思いやる心を育てるとともに、思慮深く善悪を判断して行動できるようにする。 ☆学校参観や地域での活動から、優しく人に接し、親切にするとともに、時と場を考えた行動ができている。	17	83	0	0	0	26	45	26	0	3	67	33	0	0	0	35	56	3	0	6	32	53	12	0	3	校門での元気の良い挨拶を校内にも広めて、あいさつあふれる学校づくりを更に目指していきたい。 清掃・ボランティア・人権教育の充実が図られた。反面、言葉遣い・廊下歩行など、十分でない面があるので、指導していく必要がある。	アンケートの結果が示すように、安全指導の徹底・保健指導の体力向上の充実が図られた。また、健康・安全・体力についても、全体的に達成できているという評価である。 合同体育を通した持久力を高める運動や縄跳び運動など、体力の向上や安全指導を続けているので、コロナ対策を行いながら、今後も継続的に進めていく必要がある。 体力向上の取組が、具体的に見えやすい手立てとして表れていないので、結果について、その成果が確認できるように手立てを検討していきたい。
向健康に安全・体力の	7	安全指導の徹底を図り、命を大切にすること、態度を育成する。 ☆学校参観から、児童は自分や友達のことを大切に、安全に気を付けて生活している。	83	17	0	0	0	34	47	16	0	3	83	17	0	0	0	73	21	3	3	0	53	37	8	1	1		コロナウイルスでこれまで以上に健康や衛生面で子ども達も理解し、健康にも気を付けて過ごしていると思います。外遊びする機会が減っているの少し心配です。 児童数が少ないのは、校庭や体育館を広く使えるというメリットがあると思います。のびのび遊んで欲しいと思います。
	8	保健指導や食育の充実を図り、健康に生活できる力を育てる。 ☆学校参観から、児童は、健康や安全に気を付けて生活している。	83	17	0	0	0	34	47	19	0	0	83	17	0	0	0	76	21	0	3	0	54	37	8	1	0		
	9	体力向上プランに沿って、体育科学習指導や教科外における活動の充実を図り、児童一人一人の課題となっている体力の向上に努め、スポーツテストのA・B・C判定90%以上を目指す。 ☆学校参観から、児童は、進んで運動し、自分の身体をきたえている。	0	79	21	0	0	31	35	31	3	0	50	50	0	0	0	47	41	12	0	0	37	42	20	1	0		
学地域づくりに根ざしに開かれた	10	保護者や地域の方の評価や意見を受け、連携して教育活動にあたり、保護者や地域の方の期待に応える学校づくりを推進する。 ☆学校は、学校の教育活動について適切にお知らせするとともに、地域の方々からの要望に対して適切に対応している。	83	17	0	0	0	38	54	8	0	0	83	17	0	0	0						41	54	5	0	0	学校だよりや学級通信、安心メール・学校ホームページなどを通して、学校の教育活動の情報発信に努め、家庭や地域と連携を図りながら、教育活動を進めていくことで、保護者の方の理解も深まってきている。 地域の方と連携を図りながら、人形浄瑠璃やもちつき大会・ぜんざいのふるまいなど、地域と連携を図った教育活動を進めてきた。家庭や地域との深いつながりが、高い評価へとつながっている。今後も継続していきたい。 校内の環境美化(花の栽培・グラント整備等)に関して、地区公民館長や学校支援ボランティアの方と連携を図った取組と実践を昨年度から行い、校内の美化に努めていくことができた。今後も多くの協力を頂きながら活動の充実を図っていききたい。	拡大委員会を開いたことにより、学校の様子を地域の人に理解してもらい、協力を得やすくなったように感じています。今後の取り組みとして、一般のボランティアを増やす努力も必要ではないでしょうか。 毎回の学校便りに特に子ども達の「夢」ボランティアの短い感想などを入ってもらえたら、と思ったりしています。 人形浄瑠璃保存活動で、子ども達が、一生懸命にがんばって心強い事です。 地域の人がもう少し学校に協力したいと思えるように、公民館活動で呼び掛けていきたい。 地域の方々には、日々助けてもらい感謝しております。今後も続けなければと思います。 学校は、地域と連携が取れていると思います。今年度もコロナ禍の状況で、運動会・米づくり・餅つき大会やその他の行事で、多くの方に協力いただいています。 まだ、来られたことのない地域の方が学校に来ていただけるように、これからも情報の発信を継続的に進んでいきたい。
	11	文楽・人形浄瑠璃の伝承活動ならびに地域との交流や体験活動に取り組むとともに、地域の人材や施設・文化財を積極的に活用し、ふるさとを愛する心や感動する心、感謝する心を育てる。 ☆学校は、地域の伝承活動(人形浄瑠璃など)や行事に積極的に取り組んでいる。	57	29	14	0	0	65	35	0	0	0	100	0	0	0	0						69	28	3	0	0		
	12	保育所・近隣の小学校・中学校との連携と相互評価を深め、系統性・一貫性を意識した共通指導と個に応じた指導を充実させる。 ☆学校は、地域の保育所・小学校・中学校・地域との連携を深めて教育活動に取り組んでいる。	0	83	17	0	0	45	45	0	0	10	50	50	0	0	0						37	54	3	0	6		
意見等																													